

カラフル

2025.05 No.2



蔵書検索・予約はコチラ

出張まほら館 スタート！

朝活が5月12日(月)から始まります。火曜日と金曜日は朝読書です。

まほら館では朝読書の開始にあわせて、「出張まほら館」を開始します。

図書館に行かなくても、図書館の本が借りられる！ ぜひ来てください。

○出張まほら館とは？

図書部がおすすめの本を持って、生徒館で貸出をします。

返却は生徒館にある返却ポストでできます。(校内4カ所)

借りた本は延長もできるので、まだ読みたい！ という時は、まほら館まで来てください。

日時 5月13日 8:00～8:15 以降2週間ごとに開催



←出張まほら館の目印はコレ。

朝読書何を読もうか悩んでいる人は、まほら館で相談してみよう！

朝読書のルール

- ① 毎日読もう
- ② 自分の好きな本、興味のある本(マンガや教科書、雑誌以外)を読もう
- ③ みんなで(静かに)読もう
- ④ 読書を楽しもう

朝読書は、気持ちを落ち着かせ、集中力を高めるという効果があります。

5月のまほら館

5月は祝日の多い月です。

5月4日のみどりの日は、自然に親しみ、その恩恵に感謝し、豊かな心を育む日です。

また、5月5日のこどもの日は、病気や災厄を払うために菖蒲を飾ったり、菖蒲湯に入ったりする、端午の節句が元になっていますが、だんだんと兜などを飾り男の子の健やかな成長を祝う日になりました。

まほら館では祝日や、5月に関連する本を集めて展示しています。

朝読書にもおすすめです。是非読んでみてください。



5月にお薦めのブックリスト

	タイトル／著者／出版社	あらすじ	請求記号
	そして、バトンは渡された／瀬尾まいこ／文藝春秋	主人公は、血のつながらない親たちに育てられてきた女子高生。「家族とは何か」「本当の親子とは」を問いかける、母の日にお薦めの一冊です。	913セ
	小説 言の葉の庭／新海誠／KADOKAWA	靴職人を目指す高校生と、謎めいた年上の女性。雨の日の庭で出会った二人の心は、少しずつ近づいていく。梅雨の季節に、心が潤う青春小説です。	913シ
	その悩み、古典が解決します／菱岡憲司／晶文社	友達関係、将来の不安、人生って何だろう……。そんな悩み、全部古典に書いてあります！井原西鶴や曲亭馬琴から学ぶ、人生の指南書です。	910ヒ

新聞記事から広がる世界

まほら館には、新聞が毎朝4紙届きます。（南日本新聞、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞）

新聞を読むことは、語彙や知識を増やしたり、自分の考えを深めたりすることにつながります。

まずは、自分の興味のある記事を新聞で読んでみましょう。

読み方の
基本1

短い時間でしっかり新聞を読もう



全部読まなくても大丈夫！気になったところを**拾い読み！**

新聞は朝刊で30ページを超える分量です。文字にして約25万字、新書1.5冊分相当。全部読むのは大変です。

気になったところを拾い読みするだけでも、十分価値があります。

読み方の
基本2

見出しは読もう！

大きな文字で書かれている見出しを読みましょう。

見出しが読むと、どのようなことが書かれているのかが、およそ分かります。興味があれば、記事を読み進めていきましょう。
順番としては、



- 1 見出しを読む（ここは出来るだけ）
↓ 見出しが興味が湧いたら
- 2 第一段落（前文）まで読む
↓ さらに興味が湧いたら
- 3 もう少し先まで読む
↓ 時間があり、詳しい内容が知りたければ
- 4 最後まで読む

となります。

新聞は「伝えたい
大事なこと」を最初
に書いています

ここまで読むと
概要がわかります

見出し
を読む

第一段落（前文）
まで読む

もう少し先
まで読む

最後
まで読む

読み方の
基本3

どこから読めばいい？毎日**必見**のページはここだ！

必見のページ 1面・くらし面・社会面

おすすめなのは、1面、くらし面、社会面の3つの面です。

基本その2で紹介した「見出しを読む→第一段落まで読む→もう少し先まで読む→最後まで読む」を基本に読んでいくと、この3面を**10分程度で読むことができます。**

1面	世の中のダイジェストが分かる 見出しが全部読もう！右の目次も読む助けに	3分
くらし面	くらしの話題やヒントが満載 ゆったりしたレイアウトで読みやすい！	3分
社会面	社会のさまざまな情報をお届け 事件・事故から心和む話題まで	4分

あと
10分

時間があれば・・・地域の情報や関心がある分野も読んで

地域総合面	コミュニケーションのきっかけになるかも！
総合面	2~5面で、重要ニュースを深く細かく
スポーツ面	高校スポーツもプロリーグも！ もちろん鹿児島ユナイテッドの情報も！
文化面	美術展や展覧会など文化に関する話題

今回紹介した以外にも、新聞はいろいろな読み方が出来ます。
ぜひ、自分流の新聞の読み方を作ってみてはいかがでしょうか？

本校・本校生徒が記事に掲載されることもあるのでチェックしてください